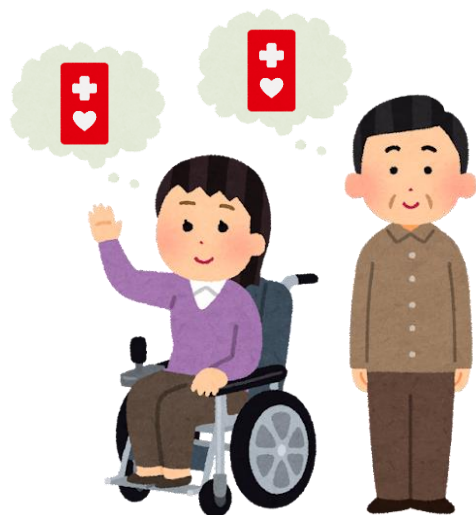


患者本人やその家族等による講演会の実施や、理解促進ツールの作成などにより、学生などの若者世代が難病について学び理解する機会を創出する。



- ✓ 難病は患者数が少ない希少疾病であり、その症状は目に見えるもの、見えないものなど様々
- ✓ そのため、周りから理解されず、社会生活上困難に直面することもある

難病患者等へ対する
理解の促進

-
- ・ 難病とは
 - ・ 苦勞や症状
 - ・ 治療方法 …

学生向け講演会の開催等

期待される
効果

- ・ これからの社会を担う学生に対し、難病について学び、理解する機会を設け、他者を思いやることのできる人材を育成
- ・ 難病患者やその家族に対する理解を深め、社会参画を後押し